

## 大宮区役所新庁舎整備事業「市民ワークショップ」 全4回の主な市民意見と事務局回答一覧

(開催日) 第1回：平成28年07月16日 (市民会館おおみや集会室)  
 第2回：平成28年07月30日 (まちラボおおみや)  
 第3回：平成28年08月20日 (まちラボおおみや)  
 第4回：平成28年09月03日 (まちラボおおみや)

市民意見：ワークショップ参加者  
 事務局：さいたま市および事業者

テーマ	市民意見	事務局回答
<b>建築・設計</b>		
建築計画	大宮の目玉にして新都心側の氷川参道も回遊性を向上させたい	氷川参道の魅力を生かした賑わいや複合施設のメリットを最大限に生かした魅力ある施設を目指して計画を進めていきます。  子どもからお年寄りまで参加ができるイベントや様々な媒体を活用して情報を発信していけるように計画していきます。
	新庁舎のエリアを情報発信基地にしてほしい	
	建築の魅力で人が集まるようにしてほしい	
	若者、家族、高齢者、さまざまな世代で賑わう施設にしてほしい	
外構計画	氷川参道の緑を生かした綺麗な外部空間にしてほしい	既存樹木の調査を行い、氷川参道沿いの高木の保存や建物にかかる部分の樹木の移植の検討を進めています。
	氷川参道を眺められる場を設けてほしい	氷川参道側2階レベルに屋外のデッキテラスを設置する計画としており、氷川参道を眺められる場としています。
	氷川参道から新庁舎にアプローチしやすくするとともに、視覚的な繋がりも持たせてほしい	氷川参道側にもエントランスを設置しております。また参道側には大きな開口部をとり、視覚的に緑を取り入れるように計画していきます。
	夜は暗くて怖いイメージなので夜の雰囲気良くしてほしい	敷地内に照明を設置し安全性を確保できるよう計画していきます。
ユニバーサルデザイン	障害者は健常者が気が付かない細かい部分にも気づきがあるので、障害者の意見を設計に反映してほしい	利用者の利便性に配慮して、建物中央部にエレベーター2台を配置する施設計画としています。また、フロア内の段差を極力なくし、車椅子利用者を想定した廊下幅にするなど、「高齢者・障害者等の移動の円滑化に関する法律」「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき計画していきます。なお、様々な方のご意見を伺いながらユニバーサルデザインへの対応を検討していきます。
	高齢者に優しい設計にしてほしい	
	ユニバーサルデザインに配慮してほしい	
	車いすの人もステップリビングを利用できるようにしてほしい ※ステップリビング：2階から3階の吹き抜け空間をつなぐステップ状の交流の場	
	階段やステップリビングに手すりを設置してほしい	ステップリビングは最下段と最上段を車いすの方の優先スペースにする計画としております。また、階段やステップリビングに手すりを設置することや、踊り場に点字ブロックを設置するなど、利用者の安全に配慮した計画としていきます。

テーマ	市民意見	事務局回答
建築・設計		
エスカレーター	<p>エスカレーターは視界が広がり周りを見渡せるため、3階まで設置したほうが回遊性が高まるのではないか</p> <p>下りのエスカレーターは危険性もあるので、上りエスカレーターだけでいいのではないか</p> <p>エスカレーターは維持管理にコストがかかる。エレベーターがあるので下りエスカレーターは必要ないのではないか</p> <p>高齢者が使いやすいように下りエスカレーターも設置してほしい（下り階段の方がつらい）</p> <p>他のものを削ってでもエスカレーターを上り下り両方設置したほうがいい</p> <p>1階から2階へはエスカレーターを上り下り両方設置し、3階へはエレベーターで対応するのがよい</p> <p>エスカレーター1台を時間で上り下りを切り替えられるものを設置できないのか</p>	<p>エスカレーターは、様々なご意見をいただいた上で、利用者動線、図書館運営、コスト等を総合的に検討・判断し、1階-2階上り1台、2階-3階上り1台、合計上り2台を設置する予定としています。</p> <p>事業者としては2階に図書館の受付機能が集約されていること、3階が図書館のメインフロアになっていることから、エレベーターだけでなくエスカレーターを上り方向に設置し、図書館への利用者動線を強化することとしました。また上りエスカレーターを1～3階まで設置することで吹抜空間の賑わいを創出し図書館の魅力の向上を図っていきます。</p> <p>イニシャルコスト、ランニングコストを踏まえると下りエスカレーターの増設は困難ですが、建物の中心にエレベーターを2台設置し、車いすの方などすべての人が利用しやすい設計としていきます。また、ステップリブリングの階段の幅を広げることで下りの動線も確保していきます。</p> <p>※現時点では上記の方向としておりますが、基本設計終了後に検討結果をご報告いたします。</p>
2階テラス（けやきテラス）	<p>テラスに本を持って出られるようにしてほしい</p> <p>テラスは図書館とカフェ（外部）のどちらからも入れるようにしてほしい</p> <p>氷川参道に面して広いテラスがあることは新庁舎の特徴なので、これを十分生かすためにも図書館からも外部からも利用できるように工夫してほしい</p> <p>本の管理上、図書館からの出入りだけにした方がよい</p> <p>BDSの設置台数を増やして、外部からも入れてなおかつ図書館からも本を持ち出せるようにすることはできないか ※BDS：Book Detection System 図書館の盗難防止システム</p> <p>2階テラスには子供スペースがあるので、1階から不審者が入ってきた場合の危険性を考慮してほしい</p> <p>テラスをイベント開催等で活用することによって氷川参道の活性化につなげてほしい</p> <p>テラスはいざというときにすぐに避難できるよう外階段は必要である</p>	<p>2階のテラスは貸出処理をせずに図書を持ち出せる図書館専用の「こどもテラス」と、氷川参道（外部）からも直接上がれて休憩等ができる「けやきテラス」に分けて設置する計画としていきます。また、2階から車いすの方も直接利用できるテラスも計画し、より多くの方が利用できるテラスとしていきます。</p> <p>図書の適切な管理のため、図書館専用の「こどもテラス」と外部から利用できる「けやきテラス」の高さを変えたり、手摺の設置やテラス間に植栽帯を設けるなど、2つのテラスを分けることにより利用者の安全と図書資料の盗難防止を確保していきます。</p> <p>氷川参道を眺められる場にするとともに、イベント等にも利用できるように形状等を検討していきます。また、館内利用者の避難経路を確保するため、外部階段の設置を検討していきます。</p>
その他	<p>サイン計画はとても重要なのでわかりやすいように工夫してほしい。デザインにも配慮してほしい。</p> <p>ガラス手摺の緑のプリント柄を季節ごとに変更してほしい</p>	<p>色を変えたり、統一感ある絵図と文字デザインを検討していきます。</p> <p>プリント柄は全体の内装デザインを踏まえながら検討を進めています。また季節感を演出できるよう検討していきます。</p>

テーマ	市民意見	事務局回答
建築・設計		
その他	木材を使ってほしい	吹抜空間や図書館の天井、図書館の柱、内装材や家具などの木材利用の検討を進めております。また、埼玉県産材の使用を検討していきます。
	駐車場は使いやすくしてほしい。またファミリーが多く利用するワンボックスカーにも対応できるようにしてほしい	地下の駐車場は車室、車路に柱がない計画としており、また、一般的なワンボックスカーも駐車できる区画も配置する計画としていきます。
	トイレの男女比は女性用を多くした方がいいのではないかと	利用人数の想定により女性用トイレの数を検討していきます。
	氷川参道にトイレがないので、トイレが利用できるように配慮してほしい	氷川参道からの利用者が1階の参道側に配置されたトイレを利用できるようゆとりのある個数を計画していきます。また、氷川参道沿いに配置するカフェにもトイレを設置する予定となっていますので、カフェを利用する場合は利用できるよう検討していきます。
	エネルギーの使用量を可視化して、省エネを意識できるようにした方がよい	使用している電力量や省エネ技術の効果をわかりやすく可視化できる計画としていきます。
太陽光や雨水を利用するなど環境に配慮してほしい	太陽光パネルの設置や雨水を外構の散水に利用するなど、さまざまな省エネ技術によって環境配慮型の施設となるよう計画していきます。	
図書館		
建物・設備 (ハード)	スパイラス状に奥に行くにしたがって静かになっていく設計となっているが音が入ってくるのではないかと。図書館は静かに利用する人に配慮が必要。騒音対策をしてほしい。	簡易シミュレーションにおいてイベント時の騒音に対して3階一般書コーナー付近ではある程度の静寂空間になることを確認しておりますが、実施設計において、図書館の書棚や家具を想定した、より詳細な音環境シミュレーションを進める予定です。音対策としては吸音効果の高い素材を内装に用いること等を検討しております。
	スタディルームへの騒音は遮るようにしてほしい。	ガラス壁で区切られた静かな自習スペースとして、スタディルーム120席とワーキングルーム10席を設置する予定です。スタディコーナーと音環境を変えることで様々な利用目的に対応できる計画としていきます。
	スタディルームは隣が気にならないように席に仕切りを付けてほしい	仕切りを設置する予定です。
	こども用のスペースは親子で安心できるスペースにしてほしい。	職員の目の届くスペースとして計画しています。児童書コーナー内にはこども用トイレと授乳室を配置し、また、安全性に配慮した家具、仕上げ材等を選定するなど、親子で安心して利用していただけるよう検討していきます。
	おはなしコーナーは十分な広さを確保してほしい	30人程度のおはなし会が開催できる規模で計画していきます。

テーマ	市民意見	事務局回答
図書館		
建物・設備 (ハード)	子供たちが児童書の人形劇などを行えるような舞台を設置してほしい。	おはなし会やクリスマス会等のイベントを想定し、おはなし室内に、固定式、可動式など運用を含めて舞台の設置を検討していきます。また、人数によってワークショップスペースや多目的室との連携も検討していきます。
	小さい子供を連れて行きやすいようにベビーカー置き場を設置してほしい。	おはなし室南側に20台分のベビーカー置場を設けることを検討していきます。
	現大宮図書館には映写会等を開催できる視聴覚ホールがあるので、新大宮図書館にも設けてほしい。	(仮称)ふれあいスペースのワークショップルームには天井吊のプロジェクター、スクリーン、スピーカーなどを装備し、映写会などを出来るようにしていきます。
	図書館の床に柔らかい材料を使ってほしい。	足音が発生しにくく、吸音効果のあるタイルカーペットを想定しております。なお、タイルカーペット等は部分交換が可能な材料を用いるなど、維持管理がしやすく長寿命な内装計画にしていきます。
	図書館スペースの空調はどのように行うのか。窓の開閉は行うのか。	図書館の空調は床吹き出し空調を検討しており、快適な空調を計画していきます。また、一部の窓を開閉できるように検討していきます。
	図書館のトイレが一箇所しかないので使い勝手を考慮してほしい	トイレは建物の中心に配置することで、館内のどこからでもアクセスしやすい計画としています。また、利便性を向上させるために南北に縦断できる廊下を設ける計画としています。
	図書館はスパイラル状に奥に入っていく設計となっているが、火災時の避難経路をしっかりと確保してほしい	火災時の避難経路は建物中央部2箇所の避難階段を使用する想定となっています。誘導灯の設置など避難経路の安全性を確保する計画としています。
利用方法・運営方法 (ソフト)	図書館が新しく生まれ変わるので特色を発信してほしい	地域の知の拠点として、開館時間の拡大を行い(9時から21時30分まで開館)、年間を通じて休館日を無くすこととしています(特別整理期間4日間を除く)。  ICT機器の充実と活用を進め、セルフ式の予約棚を市内の図書館で初めて導入します。また清潔志向の高まりに応え、書籍消毒機を導入します。  さまざまな課題を持つ市民の役に立つ図書館として、フロアマネージャーや地域コンシェルジュを配置します。
	北海道剣淵町絵本の館のように、こどもの本を充実させるとともに、こども達が長く過ごせるような場所にしてほしい。	児童図書については一般書を含めた大宮区の拠点図書館として、資料の充実にも努めてまいります。児童室は2階のカウンターからも近く、安全で快適な児童フロアにいきます。
	氷川神社にちなみ神社関係の書籍を充実させるといいのではないか	さいたま市図書館図書資料収集分担基準により、大宮図書館は「短歌」「神道」の資料も積極的に収集していきます。
	図書館でコンサートを開催するなど、多目的に使える場としてアピールしてほしい	(仮称)ふれあいスペースと同じ開館時間としていることから、様々な連携事業の実施が可能となります。ふれあいスペースのイベントと連動した図書館ならではの企画展示や事業を実施していきます。

テーマ	市民意見（ワークショップ参加者）	事務局回答
図書館		
利用方法・運営方法（ソフト）	本を持って話しあったり、本を紹介し合ったりする企画を行ってほしい	図書館の資料を使い、自らの課題を解決する「調べる学習コンクール」を開催していきます。また、市民による本の紹介や文学研究会の実施等、ボランティアの皆様にも活躍いただける市民参加型の図書館を目指していきます。
	子どもを一時的に預けられるようにしてほしい	週に1回程度、保育士による短時間の一時保育を実施する予定です。
	本の返却は駅で返却ができたり24時間返却できたりするなど工夫してほしい	24時間返却可能なポストを設置します。駅での返却につきましては、検討課題となりますが、大宮駅西口から近い桜木図書館もご利用ください。
	司書が本を紹介する催しを行ってほしい	お話し会の開催や、ビジネス支援サービスの充実など、テーマに沿った図書の紹介を随時行っていきます。
	図書館内で飲食ができるスペースを設けてほしい	図書館には蓋つきの飲み物を持ち込むことが出来るようにしていきます。図書館エリアでは食事はできませんが1階フリースペースで飲食ができるようにしていきます。
	市民の文化活動との連携が上手くできるようにしてほしい	文学資料コーナーの充実とともに、資料のデジタル化を進め、ひろく市民にご利用いただくようにしていきます。その資源を活用したイベントを実施し、市民による文化活動への支援を行っていきます。
	IT技術を積極的に取り入れてほしい	図書館内にWi-Fiの利用が可能となるエリアを設けていきます。また、持ち込みPC席の設置や、オンラインデータベース（新聞系、辞典系）の利用など、IT技術の進捗に応じたサービスを実施していきます。
（仮称）ふれあいスペース（交流機能）		
建物・設備（ハード）	フリースペースはイベントがないときも市民が気軽に利用できるスペースにしてほしい	1階のフリースペースは、イベントの開催などにも活用していく計画となっていますが、通常時は市民の憩いの場として利用できるように計画していきます。
	フリースペースの家具は、平常時とイベント時のために自由度があるように配置してほしい	1階のフリースペースは、平常時は市民の憩いの場として利用できるスペースに、イベント開催時は講演会、演奏会、展示などが行われるスペースになります。さまざまな用途に対応しやすい汎用性のある家具の配置を検討していきます。
	おしゃべりしながら勉強できるスペースを設けてほしい	2階から3階の吹き抜け空間をつなぐ「ステップリビング」ではグループでお話をしながら勉強もできるスペースとして検討していきます。
	ポスターやチラシを貼れる情報コーナーを設置してほしい	1階（仮称）ふれあいスペース内や通路の壁を利用して、さまざまな活動団体のお知らせなどを掲示したり、ポスターやチラシを貼れるように検討していきます。
	市民の拠点として、フレキシブルに利用できる家具を配置してほしい	1階フリースペースは、通常時においては市民の憩いの場として利用できるよう、個人、グループ双方が使いやすい家具を選択して配置していきます。

テーマ	市民意見	事務局回答
(仮称) ふれあいスペース (交流機能)		
利用方法・ 運営方法 (ソフト)	ステップリビングはみんなが公平に利用できるように、予約方法などを検討してほしい	基本的にはコマ単位での予約・利用を検討しています。
	インターネットでの予約等も可能にしてほしい	インターネットでの予約等が可能なように対応を検討しています。
	大宮の歴史・文化を展示できるようにしてほしい	「歴史・文化」をテーマとした展示を行うことを検討していきます。また図書館部分とも連携し、施設全体で展示できるようにすることも検討していきます。
	イベント情報を掲示板やインターネットから見られるようにしてほしい	施設内に掲示板を設置するほか、ホームページやSNSなどを活用して効果的に広報を行っていきます。
	音楽フェスティバル等のイベント利用に対応してほしい	大宮図書館で行う市民交流を促進する事業を「ふれんどおみや」と名づけ、年4回の大型イベントをはじめさまざまな事業を実施する予定です。「ふれんどおみや」は、「芸術 (=Art & Music)」、「スポーツ (=Sports)」、「生活 (=Life)」、「文化と歴史 (=Culture & History)」の4つのテーマに沿って実施をしていく予定ですので、音楽イベント等も「芸術 (=Art & Music)」のテーマに関連して実施をしていきたいと考えています。
	フリースペースは区役所の待合にもなるので、モニターで受付状況を見れるようにするとよい	フリースペースは区役所の待合になる想定もしておりますので、受付モニターの設置を検討していきます。
	事業者と市民がともに施設の利用方法等を考えていけるように協議会のようなものを設置してほしい。	運営に関する事業者内の会議体であるモニタリング委員会は4半期に一回、市民にも参加していただく予定です。大型イベントの開催にあたっては市民も参加する委員会を組織して、市民とともにイベントを作り上げていくことを検討していきます。
	広場で丸の内のようなイルミネーションイベントをやってほしい	季節に応じた飾りつけなどをイベントと合わせて行っていく予定です。多くの方々に感動や楽しさを提供できるように検討していきます。
	雰囲気良くしてくれるのでピアノを置いてほしい	イベント時にピアノを使用することを検討していきます。
	大宮アルティージャのPRスペースを設置してほしい	大宮アルティージャとの連携事業は、ふれあいスペースだけでなく図書館部分も含め積極的に行っていきます。
屋外コンサートをしたい	テラスなどの屋外スペースも活用したイベントを検討していきます。	
観光案内を行ってほしい	大宮図書館にさいたま市や大宮の地域に精通した「地域コンシェルジュ」をサービスカウンターに配置します。利用者の学習、調査等に必要な資料や情報を提供するレファレンスカウンターとも連携しながら、観光案内などをお手伝いします。	

テーマ	市民意見	事務局回答
カフェ・コンビニ		
店舗運営 (カフェ・コンビニ)	コンビニを24時間営業にしてほしい	コンビニは本施設の利用者向けを前提としており、ふれあいスペースの開館時間に合わせた営業時間(8:00~22:00)を予定しています。24時間営業は、供用開始後、市民要望が多く寄せられた場合は、採算性等も考慮しながら検討していきます。
	障害者が作ったパンを販売するなど周りのコンビニとは違う特色を出してほしい	障害者が作った焼きたてパン、焼き菓子、プリンなどの販売を予定しています。
	ケータリングをしてほしい	一定の数量であればケータリング、デリバリーサービスを行う予定です。
	カフェで購入したものをテラスに持ち込むことができるようにしてほしい	テラスに持ち込むことができることを予定しています。
	夜はお酒を出してほしい(カフェ)	アルコールの提供はしないこととしていますが、供用開始後、市民要望が多く寄せられた場合は検討していきます。
区役所		
会議室	会議室は各種団体が大人数で会議ができるようにスペースを確保してほしい。	現大宮区役所会議室は多くの各種団体が利用しており、新庁舎においても継続して利用できるようにしていきます。 区民交流スペース(会議室:約200㎡)は100人程度が入れるスペースで計画しており、また、子育て支援、高齢者支援、コミュニティ形成等の区役所事業に関連する団体等の活動場所として活用していくことを検討しています。
	大きく一体的に使える会議室が欲しい	
	区民交流スペースを有効利用していきたい	
窓口	全てオープンカウンターではなく、相談内容に応じた窓口にしてほしい	窓口カウンターは、オープンカウンターだけではなく、ブース等も設置し、プライバシーに配慮していきます。また相談室も設置しますので、相談内容に応じて案内していきます。
	障害者等がふれあいスペースを利用した際に問題や相談したいことができた場合、区役所の相談窓口につなげられるようにしてほしい	区役所の各課にはさまざまな相談員が配置されています。各種相談に適切につなげられるよう、総合案内およびフロアアドバイザーと連携を図りながら案内および情報提供を行っていきます。
駐輪場	市庁舎と図書館が複合化するので駐輪場の台数を十分に確保してほしい	現在の利用状況等を踏まえ、駐輪台数を設定しておりますが、イベント開催時等にも対応できるよう臨時的駐輪スペースも検討していきます。
	コミュニティサイクルの設置について検討してほしい	10台程度設置を予定しています。
ピアショップ	ピアショップは人通りの多いところに配置してほしい	市民が多く通る1Fフリースペース付近に設置することを検討しています。
郵便局	現大宮区役所にある郵便局が新庁舎には導入されないため、敷地内に郵便ポストを設置してほしい	敷地内に郵便ポストを設置できるよう郵便事業者と協議を進めていきます。

テーマ	市民意見	事務局回答
区役所		
防災	防災拠点としてどのような機能、役割を果たすのか	区役所は防災中核拠点となります。区災害対策本部を設置し災害対応方針を決定していくとともに、各避難所との情報連絡中継拠点、防災資機材等の備蓄拠点、支援物資の拠点としての機能役割を担います。一方、大宮図書館はソニックシティ、ホテル、デパート、スーパーアリーナ等とともに一時滞在施設に指定されており、フリースペース部分に帰宅困難者を受け入れるよう計画していきます。
その他		
PFI	カフェ、コンビニの収益性がPFI事業のサービスに影響してくるので、収益を上げられるように機能を高める必要がある	大宮区役所新庁舎整備事業はPFI方式を採用しています。本PFI事業では区役所・図書館の建設・維持管理・運営業務を主要業務としており、カフェ・コンビニ・自動販売機運営業務は独立採算業務としております。よってカフェ・コンビニ・自動販売機運営業務の収益の増減が区役所・図書館業務の安定的な遂行に影響を及ぼさないよう収支計画も分けられています。カフェ・コンビニ・自動販売機については収益性に配慮しながら市民の利便性向上と賑わいの創出に寄与するよう機能を高めていきます。
アクセス性	新庁舎の位置が大宮駅から離れるため、バスを開通するなどしてアクセス性を確保してほしい。	新庁舎の整備とともに、氷川緑道西通線の整備が進められています。アクセス性・利便性向上のため、大宮駅からバスを開通してもらえるよう事業者および関係所管課と協議を進めていきます。
参加者アンケートより		
喫煙所	喫煙所は通行人、児童のスペース等とは離れた場所にしてほしい	喫煙所は1階の屋外にてスペース検討しており、児童が使用するスペース等とは十分な距離を確保します。喫煙所は通行人、児童のスペースや近隣住民へ配慮した位置に設置することを検討していきます。
その他	災害用、樹木等への水やり用に井戸をつくってほしい	防災井戸は安全性、衛生上等の理由から設置しない方針としています。